



平成28年4月 湯沢学園(保・小・中) 完全スタート



湯沢町文教施設整備計画の主なあゆみ

平成21年 (2009)	3月～ 5月～ 6月～ 10月～	行政内部で文教施設整備検討会の設置 先進地視察(川崎市・品川区・富山市・朝日町) 議会少子化対策特別委員会へ検討内容報告 文教施設整備計画地域説明会(12月まで)
平成22年 (2010)	5月～ 11月～ 12月～	文教施設整備委員会設立(保育、教育、建設) 先進地視察(郡山市、湯沢市) 湯沢町統合文教施設設計プロポーザル者決定(久米設計)
平成23年 (2011)	4月～ 9月～ 12月～	湯沢町統合文教施設検討結果報告書説明会(5月まで) (地域、役場職員、教職員) 湯沢町立学校設置条例の一部改正を議会で可決 湯沢町統合文教施設実施計画(案)を議会で説明
平成24年 (2012)	4月～ 7月～ 10月～ 10月～	子育て支援班を教育委員会へ事務委任 統合文教施設愛称を募集し「湯沢学園」と決定 統合文教施設入札(建築、機械、電気)議会議決 起工式、建設工事着手
平成25年 (2013)	1月～ 10月～ 11月～	湯沢学園のロゴマーク、学園歌など決定 浅貝保育園閉園及び三国小学校閉校記念式典、 土樽小学校閉校記念式典、 湯沢中学校校舎お別れ記念式典・合唱祭 神立小学校及び三俣小学校閉校記念式典、 湯沢小学校校舎お別れ記念式典・学習発表会
平成26年 (2014)	3月～ 4月～ 5月～ 8月～ 9月～	校舎棟引き渡し、内覧会実施、引っ越し作業 3月末で三国、三俣、神立、土樽小学校が閉校 統合湯沢小と湯沢中との小中一貫教育(湯沢学園)が開校 認定こども園の開園時期を平成28年4月と方針決定 旧湯沢中学校解体工事開始、第一期工事竣工(内覧会) 湯沢学園(湯沢小・湯沢中)竣工記念式典及び祝賀会
平成27年 (2015)	4月～ 10月～ 11月～ 12月～	組織改組により教育課から子育て教育部へ 湯沢学園定礎設置 統合文教施設建築工事完了検査、認定こども園引き渡し 児童クラブは認定こども園棟で運営開始 総合子育て支援センター認定こども園棟で運営開始 認定こども園内覧会実施 町制施行60周年記念式典及び湯沢学園竣工式・祝賀会
平成28年 (2016)	4月～	認定こども園開園、湯沢学園(保・小・中)完全スタート



三国小学校(平成26年3月閉校)



三俣小学校(平成26年3月閉校)



土樽小学校(平成26年3月閉校)



神立小学校(平成26年3月閉校)



湯沢小学校(平成26年4月統合)



湯沢中学校(平成26年4月統合)



浅貝保育園(平成26年3月閉園)



土樽保育園(平成28年3月閉園)



神立保育園(平成28年3月閉園)



中央保育園(平成28年3月閉園)



湯沢保育園(平成28年3月閉園)



小学校校章



中学校校章

湯沢学園

～保・小・中一貫教育～

湯沢認定こども園・湯沢町立湯沢小学校・湯沢町立湯沢中学校



総合子育て支援センター

交流・アリーナ棟

統合教育施設ならではのふれあいと交流の空間



【学校のシンボルIRORI広場】

学園の正面に位置し、玄関に入った子どもたちを迎え入れる木のぬくもりいっぱいの温かい広場です。全ての子どもたちのふれあいの拠点です。全ての子どもたちが毎日ここで様々なふれあいを実現します。

【いろいろの間】

昔ながらのいろいろがある畳敷きの部屋です。地域のお年寄りから昔話を聞いたりみんなで語り合ったりする癒やしの空間です。



【図書室とオープンエリア】

本や学びとのふれあいを実現し、一人一人の子どもが心を落ち着く居場所が随所に工夫されています。



地域の交流拠点 となる一体型施設

【地域交流センター】

地域住民参加型の教育の実現を目指し、いつでも誰でも気軽に立ち寄れる地域交流センターが全施設の中央に位置しています。この地域交流センターを核として地域住民と子どもたちのふれあいが実現します。

【屋内プール】



【第一体育館】



地域の特性や環境を生かすエコスクール

【自然利用の空調システム】

立地を生かした自然通風、自然採光を多く取り入れると共に、湯沢の豊かな水を生かし、全ての教室に水路の水温を活用した二酸化炭素の排出の少ない冷暖房空調を導入しています。

【外の風景が良く見える雪囲い】



校舎棟

成長に合わせた小中一貫教育環境

【期ごとの一貫教育教室配置】

3階に1～4年生、4階に5～9年生までの教室が配置され、学校生活がそのまま小中一貫教育につながります。前期・中期の教室前には学年ごとの共有オープンスペースがあります。



【教科教室】



【教科等の系統性のある教室配置】

文化系の教科教室、理系の教室群、芸術系の教室群など、教科の特性に応じた教室配置で学びの充実を図ります。8・9年生は、ホームルームと教科教室が回廊型に配置され、効率のよい動線が実現しています。



【家庭科室】



【保健室】



【校務センター】



認定こども園棟

【保育室】



【玄関ホール】



【クライミングウォール】



【トイレ】



【JumPla.net 総合子育て支援センター】



【放課後児童クラブ】

